

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	危機管理室	事業No.	257
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める	
	分野別計画			第11次消防力（消防団）整備計画	
法令・例規等			消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律		
			消防団員の装備の基準		
事業目的	対象	消防団員			
	意図	消防団員の安全装備品の充実を行う			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・飯田市第11次消防力（消防団）計画に基づき、消防団員の安全装備品の整備を図りました。 ・消防団員の災害、訓練活動運営経費、研修費用及び消防団等公務災害補償等共済への加入など、消防団活動の安定的な運用を図りました。 ・各地区の消防団詰所の維持管理を適正に行いました。		需用費					18,447			
			役務費（自賠責保険等）					2,397			
			委託料(デジタル無線設備管理・合併浄化槽等)					6,497			
			使用料及び賃貸料					4,068			
			公課費（自動車重量税）					942			
			共済費					28,735			
			報償費（退職報償金）					28,485			
			負担金補助及び交付金					100,293			
			その他の経費					42			
活動指標			指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	耐切削手袋	個	270	270	270	270	270	270	270	270	
	防火衣	着	29	29	28	28	24	27	24	26	
	防火長靴	足	59	64	54	54	46	46	45	46	
	トランシーバー	台	18	22	15	17	15	35			
2年度決算(千円)	予算額	199,641	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	189,906	(国) 消防団施設整備費補助金 (1/3)								
	財源の状況	国庫支出金	352	(そ) 消防団員等退職報償金 26,406千円							
		県支出金	0	(そ) 消防施設使用料 239千円							
		地方債	0								
		その他	26,645								
一般財源	162,909										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	9	1	2	10	1	22,814	21,361	非常備消防一般経費
2	1	9	1	2	11	1	176,827	168,545	消防団運営事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識	車両の点検や修理等を精査し、適正な維持管理及び安全装備品の配備を実施しました。消防団員の活動が多様化し、さらに団員数の減少に伴い各団員への負担が増えています。								
上記の課題解決のための有効策	新型コロナウイルス感染症に消防団員が集団で感染するリスクを避けることや、年間の事業を見直すなど、コロナ禍における行事を見極めて実施し、あわせて団員への負担軽減にも努めました。								
次年度に向けての取り組み	守るべき伝統は守り、変えるところは変え、急速に変化する時代において、消防力・防災力の維持及び向上に努め、地域の守り手として、安全・安心なまちづくりに寄与します。								